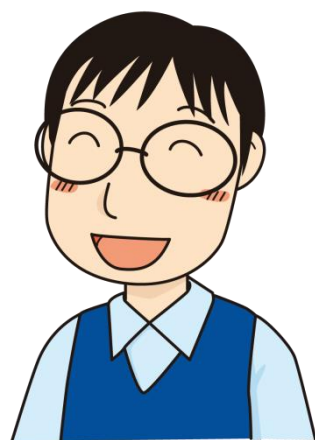


湧別の子どもを伸ばす

家庭学習の手引き

～自ら進んで学ぶ子どもを育てるために～

1 年生用



小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。

学校で児童の学力向上に取り組んで参りますが、同時にご家庭でもしっかりと学習習慣を身に付けられるよう、連携とご指導を頂くことにより、学習内容がより確かに習得され、活用力が伸びるものと考えています。

この度、本校児童の学力や学習の実態を踏まえ、全教職員で話し合い、「家庭学習の手引き」を作成致しました。

ぜひお子様と一緒にご覧頂き、家庭学習の手助けとしてご活用頂きますようお願い申し上げます。

2020年4月

湧別町立湧別小学校長

秋山 康則

湧別町立湧別小学校

～はじめに～

家での勉強(家庭学習)は、とても大切です。それは、学校で勉強したことをしっかりと身につけるために、何回もくりかえし練習することが必要だからです。時間をきちんと決めて、毎日、じっくりと家でのべんきょう(家庭学習)に取り組みましょう。

■ 学習のきまり

- 決まった時こくになったら机に向かいましょう。
- つくえの上には学習用具だけ置きましょう。
- 字はていねいに正しく書きましょう。
- 「ながら勉強」をしないようにしましょう。
- 今、学習しているところの漢字と計算は、少しずつでも毎日復習するようにしましょう。
- わかっていることばかりするのではなく、苦手なところにもどんどんちょうせんするようにしましょう。
- ドリルや問題集は、必ず答え合わせをして、まちがえたところをやり直し、くりかえし練習しましょう。
- わからなかったところは、おうちの人や先生に聞くなどして、かならず確かめましょう。
- おわったら、おうちの人に見てもらおうようにしましょう。

■ 学習の時間

- 曜日ごとに学習を始める時こくをきめましょう。
 - ※ できるだけ夕食前にするようにしましょう。
 - ※ 見たいテレビや習い事のことも考えて決めましょう。
- 1・2年生は、宿題が中心となり、学年が上がるにつれて、自主学習(自学)にちょうせんしていきましょう。
- 1日どのくらい学習するか、次のページの表を参考にして決めましょう。

☆ まず、「学年×10分」から
始めましょう！

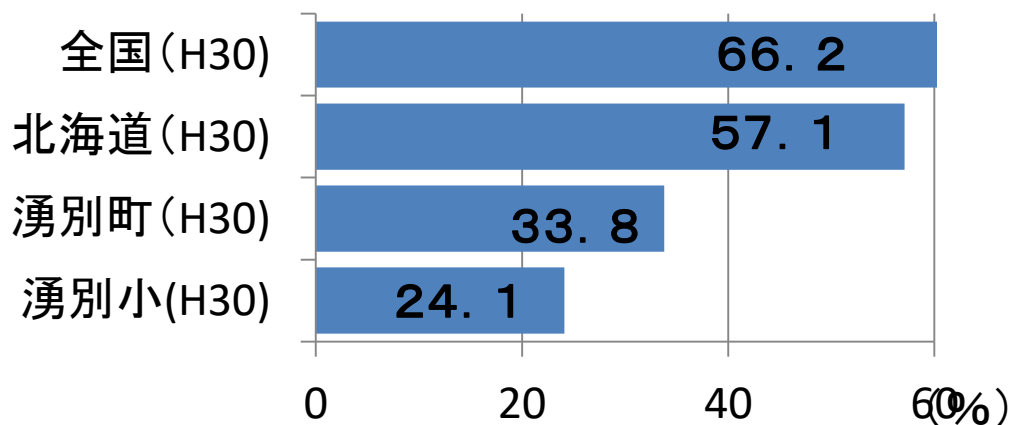
学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6
目標 時間	10分 以上	20分 以上	30分 以上	40分 以上	50分 以上	60分 以上

わたしの学習時間は

_____ 分以上

_____ 時 _____ 分から始めます

家で1日1時間以上学習する割合(小学6年生)



○ 保護者のみなさんへ

全国学力・学習状況調査の結果から、湧別小児童は、「家庭学習の習慣をつける必要がある」ということが明らかになりました。「小学校6年生の時には、1時間以上学習できるようになる」ことを目指して湧別小学校では取り組んでいきます。

かていがくしゅうの つぼ！

じかんのめやす

10ふんいじょう

- ①まい日、しゅくだいを ふくめて 10分よりおおく
べんきょう しましょう。
- ②じかンを きめて しゅうちゅうして べんきょうする。
- ③テレビを みながら べんきょうはしない。
- ④だれが みても わかるように ていねいな じで
ただしく かく。
- ⑤がくしゅうがおわったら、つぎの日のじかんわりを
しらべ、もちものの じゅんぴをする。

〈がくしゅうのながれ〉

その

1

しゅくだいをしよう
～わからないところは、おうちのひとや
せんせいにおしえてもらいましょう。～

その

2

じしゅがくしゅうにちょうせんしよう
～はやくおわったひとは、つぎのような
がくしゅうをしてみましょう。～

【こくご】

○きょうかしよをよむ

- ・いまがくしゅうしているところをよむ。
- ・これからがくしゅうするところをよむ。
- ・わからないかんじにふりがなをつける。

○かんじのれんしゅうをする

- ・ノートにおくりがなをつけてれんしゅうする。
- ・いろいろなじゅくごにしてれんしゅうする。
- ・ならったかんじをつかってぶんをつくる。
- ・テストなどでまちがえたかんじをれんしゅう
する。

【こくごのつづき】

○いみしらべをする

- ・きょうかしよをよんでわからないことばのいみをしらべ、ノートにかく。
- ・そのことばをつかって、ぶんをつくってみる。

○ししゃをする

- ・きょうかしよのぶんをノートにかきうつす。「、」や「。」やだんらく・かぎかっこに きをけてかきます。

○につきをかく

- ・日づけ(○月△日)をかきます。
- ・できごとやきもちをかきます。
- ・ならったかんじをつかいましょう。

○どくしょをする

- ・いろいろな本をよみます。

【さんすう】

○きょうかしよのもんだいをする

- ・がっこうでべんきょうしたところを もういちど ノートにやってみます。
- ・まちがえたときは、もう一どします。

○けいさんをする

- ・ドリルやプリントをつかってけいさんれんしゅうをします。

○ 保護者のみなさんへ

- ・学習を始める前に、テレビなどを消したり、勉強する場の整理整頓をしたりする習慣を身につけさせましょう。
- ・お忙しいとは思いますが、学習時間中は、近くにいてあげましょう。
- ・がっこうからの連絡やお便り、明日の時間割などをお子さんと一緒に確かめるようにお願いします。